

研究区分	教員特別研究推進 教育推進
------	---------------

研究テーマ	ポスト・コロナ時代におけるヨーロッパ地域研究と学習支援				
研究組織	代表者	所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	森 直香
	研究分担者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	剣持 久木
		所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	小谷 民菜
		所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	ファイファー、マティアス
	発表者	所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	森 直香

講演題目
ポスト・コロナ時代におけるヨーロッパ地域研究と学習支援
研究の目的、成果及び今後の展望
研究の目的 本研究では、ポスト・コロナ時代に適応した新たな地域研究・学習モデルを創出することを目指す。学生には「海外留学をしたり、海外の人と直接交流しなければ日本以外の国のことを知ることができない」という思い込みが根強いが、映像を用いた研究・学習の機会の確保と、COIL を利用した海外大学との交流や日本国内におけるフィールドワーク活動の機会の創出により、留学によらないヨーロッパ地域へのかかわりの可能性を示す。これを通して、一見国内だけで完結しているように見える日々との生活がいかに関海外と深く結びついているかを実感させる。さらに比較文化の視点を取り入れ、ヨーロッパを知ることを通して、自国をより深く理解させる。このような試みは、ポスト・コロナ時代における大学の研究・教育のあり方に資するものでもある。その一方で、国際交流室と連携を取りながら、協定大学への留学のプロモーションを積極的に行い、学生たちの留学への興味を高めていく。 成果 語学研修 - フランス・リヨン大学研修、2024 年 10 月。 - スペイン・バリャドリード語学研修、2025 年 2～3 月。 講演 - ピラル・ガルセス（バリャドリード大学商学教授・英文学）「神話を破壊するー日本とスペイン語世界の文化的差異」2025 年 1 月 14 日、於・静岡県立大学国際関係学部。 - 尾崎修治（広域ヨーロッパ研究センター客員研究員）「近代ヨーロッパ世界と宗教ーカトリック労働者と社会運動」2025 年 1 月 22 日、於・静岡県立大学国際関係学部。 論文 - 森直香「マンガのアダプテーションを考えるー『シティハンター THE MOVIE 史上最香のミッション』（フランス映画、2018 年）と『CITY HUNTERー盗まれた XYZー』（宝塚歌劇団、2021 年）のケースからー」（論文）『国際関係・比較文化研究』、第 22 巻第 2 号、2024 年、pp. 73-103。 その他 - 学生によるヨーロッパ研究プログラムの履修例や留学体験のビデオを作成中。2025 年 4 月に学部公式サイトで公開予定。https://www.youtube.com/@shizukeninternational